

2019年(平成30年)3月20日

監査結果報告書

平成30年度 第4回 監事監査の結果について次のとおり報告します。

監事 七宇幹男 
監事 宮川学 

監査日時	平成31年3月20日(水) 11:00~12:00
監査場所	特別養護老人ホーム 手稻ロータス 会議室
監査実施内容	<ul style="list-style-type: none">① 平成30年度 12月末の通帳残高と帳簿残高の数字の確認② 平成30年度 12月末現在(第3四半期)月次決算書の確認③ 2019年度(平成31年度) 事業計画の確認④ 平成30年度 10月~2月の苦情・事故状況の確認
監査結果	<ul style="list-style-type: none">① 平成30年度 12月末の通帳残高と帳簿上残高の数字の確認については、別紙確認表にて監査を行ったところ、適切に処理されていることを確認した。② 平成30年度 12月末現在(第3四半期)月次決算については、適切に処理されていることを確認した。③ 2019年度(平成31年度)事業計画の確認については、2019年度(平成30年度)事業計画書に基づき説明を受けた。④ 平成30年度 10月~2月までの事故・苦情状況について、誤薬については、防止の取組により減少しており評価できるが、転倒・骨折等が第2四半期の月平均2件程度から10~2月では月平均3件弱と増加傾向にあり、総件数も増加している。
監査結果意見	<ul style="list-style-type: none">1 介護報酬の改定や地震の影響などにより昨年同期比で減収となった上半期に対して、第3四半期においては収益の改善傾向が認められるので、最終的に予算額に近い執行額となるよう努力されたい。2 事故防止については、5月の施設移転によって新たな処遇体制やシステムへの習熟などの対応が生ずることもあり、この機会に全施設とも既存の各種マニュアルや事例検討などを活用した意識向上の機会や研修など、改めて基本的な取組みを強化する必要がある。

社会福祉法人 手稻ロータス会

平成 30 年 11 月 21 日

監査結果報告書

平成 30 年度 第 3 回 監事監査の結果について次のとおり報告します。

監事 北宇 静男 
監事 宮川 学 

監査日時	平成 30 年 11 月 21 日(金) 11:00~12:00		
監査場所	特別養護老人ホーム 手稲ロータス 会議室		
監査実施内容	<p>① 平成 30 年度 上半期の通帳残高と帳簿残高の数字の確認</p> <p>② 平成 30 年度 上半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認</p> <p>③ 平成 30 年度 上半期の苦情・事故状況の確認</p>		
監査結果	<p>① 平成 30 年度 上半期での通帳残高と帳簿上残高の数字の確認については、平成 30 年度上半期決算書に基づき監査を行ったところ、適切に処理されていることを確認した。</p> <p>② 平成 30 年度 上半期の予算執行状況及び事業実施状況については、平成 30 年度 上半期事業報告書に基づき確認した。</p> <p>③ 平成 30 年 7 月～9 月の事故・苦情の報告について、減少傾向にあるとはいえ、依然として誤薬と転倒による骨折などが絶えないことから、防止の工夫、取り組みに努める必要がある。</p>		
監査結果意見	<p>① 今年度の上半期は、介護報酬の改定による老健や通所部門の減収に加えて地震の影響もあり、昨年同期比で減収となっているが、下半期以降に各種加算その他増収に向けた努力によって年間の收支バランスを維持する必要がある。</p> <p>② 職員配置の不足は昨年度に比べ改善されているが、移転新築後の事業体制や今後の加算取得などの充実に向けて引き続き人材確保に努めること。</p> <p>③ 手稲ロータスの移転新築に伴う新たな事業体制への移行を円滑に進めるとともに、この機会に各事業所間、職員相互の連携協力をより深める取り組みを実施して、さらなる利用者へのサービス向上と事業の安定運営に努めてほしい。</p>		

社会福祉法人 手稲ロータス会

平成30年(2018年)9月20日

監査結果報告書

平成30年度 第2回 監事監査の結果について次のとおり報告します。

監事 
印
監事 
印

監査日時	平成30年9月20日(木) 10:00~12:00	
監査場所	特別養護老人ホーム ロータス音更 会議室	
監査実施内容	①	平成30年度 第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認
	②	入所者預り金の管理
	③	平成30年度 第一四半期の苦情・事故状況の確認
監査結果	①	平成30年度 第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況については、平成30年度 第一四半期決算書に基づき、適正に執行されていることを確認した。
	②	入所者預り金の管理については、ロータス音更入所者の「個人・口座別一覧表」及び毎日の帳簿より無作為に抽出し、入所者所持金取扱規程に基づき施設長まで決裁を得るなど適切に処理されていることを確認した。
	③	平成30年度 第一四半期の苦情・事故状況の報告を受け、事故の予防と適切な苦情対応に努めていることを確認した。
監査結果意見	①	正規職員化などにより人件費の増加傾向が見られるので、今後とも各種報酬加算の取得や入所率の向上など収入増加に力を入れて、年間を通じた収支バランスの維持に努めてほしい。
	②	事故防止と苦情対応については、引き続き改善に努めてほしい。
	③	介護職員の人材確保が厳しい環境にあるので、継続的な取り組みに努めてほしい。

社会福祉法人 手稻ロータス会

監査報告書

平成30年6月7日

社会福祉法人 手稲ロータス会

理事長 羽田 克巳 殿

監事 北市 幹男



私は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上のことにより、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上